四半期毎の自動車不具合情報の集計結果について (令和6年度第2四半期)

国土交通省では、自動車等のリコールの迅速な実施及びリコールに係る不正防止のため、四半期毎に自動車製作者や自動車輸入者から自動車の構造・装置に起因する事故・火 災情報等の報告を求めております。

また、毎日、自動車ユーザーの皆様から自動車不具合情報ホットラインを通じて自動車に係る不具合情報を収集し、同じくリコール業務に活用しております。

今般、令和6年度第2四半期の自動車不具合情報の集計結果をとりまとめたので公表します。

この集計結果は自動車製作者等や自動車ユーザーからの情報によるもので、国土交通省 としてその内容のすべてを確認しているものではありません。

なお、自動車の構造・装置に起因する事故・火災情報は、自動車の不具合に対するユーザーの関心を高め、適切な使用保守管理及び不具合発生時の適切な対応が促進されることを目的として、国土交通省のホームページで個々の事故・火災情報を検索することができます。(重大な事故・火災情報は随時更新、その他の事故・火災情報は四半期毎の更新)

https://renrakuda.mlit.go.jp/renrakuda/cgi-bin-search.html

さらに、自動車不具合情報ホットラインにお寄せいただいた個々の不具合情報については、同種・類似の不具合情報を提供していただくこと等を目的として以下の国土交通省のホームページで検索することができます。 (毎月更新)

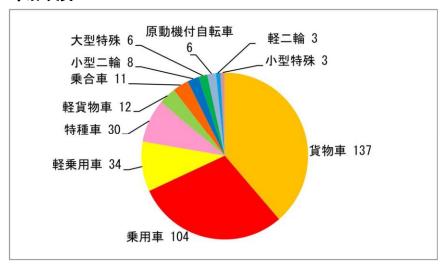
https://renrakuda.mlit.go.jp/renrakuda/top.html

自動車の構造・装置に起因する事故・火災情報(自動車製作者等からの報告)

自動車製作者等から新たに報告のあった事故・火災情報の件数は、354件でした。

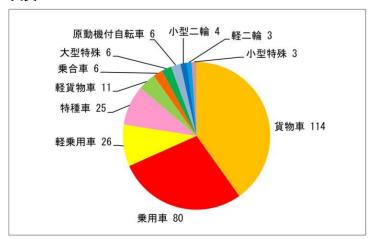
[1] 車種(用途)別件数

事故•火災



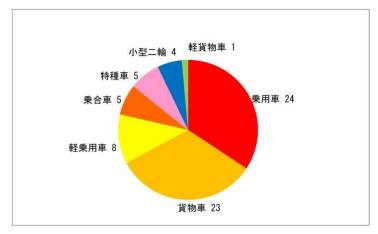
車種(用途)名	件数
貨物車	137
乗用車	104
軽乗用車	34
特種車	30
軽貨物車	12
乗合車	11
小型二輪	8
大型特殊	6
原動機付自転車	6
軽二輪	3
小型特殊	3
総計	354

火災



車種(用途)名	件数
貨物車	114
乗用車	80
軽乗用車	26
特種車	25
軽貨物車	11
乗合車	6
大型特殊	6
原動機付自転車	6
小型二輪	4
軽二輪	3
小型特殊	3
総計	284

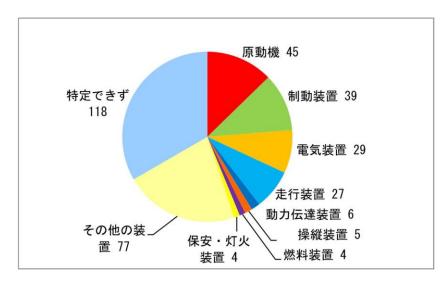
事故



車種(用途)名	件数
乗用車	24
貨物車	23
軽乗用車	8
乗合車	5
特種車	5
小型二輪	4
軽貨物車	1
軽二輪	0
小型特殊	0
大型特殊	0
原動機付自転車	0
総計	70

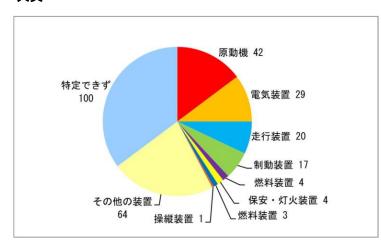
[2] 装置別件数

事故•火災



装置名	件数
原動機	45
制動装置	39
電気装置	29
走行装置	27
動力伝達装置	6
操縦装置	5
燃料装置	4
保安·灯火装置	4
緩衝装置	0
その他の装置	77
特定できず	118
総計	354

火災



装置名	件数
原動機	42
電気装置	29
走行装置	20
制動装置	17
燃料装置	4
保安・灯火装置	4
動力伝達装置	3
操縦装置	1
緩衝装置	0
その他の装置	64
特定できず	100
総計	284

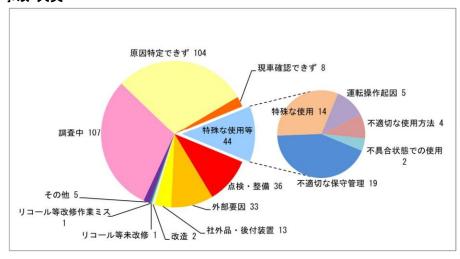
事故



装置名	件数
制動装置	22
走行装置	7
操縦装置	4
動力伝達装置	3
原動機	3
電気装置	0
燃料装置	0 0
保安・灯火装置	0
緩衝装置	0
その他の装置	13
特定できず	18
総計	70

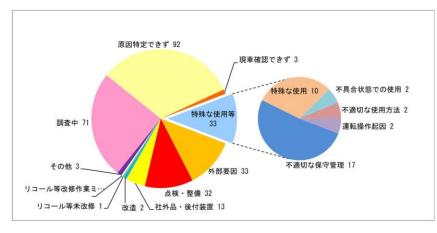
[3] 原因別件数

事故•火災



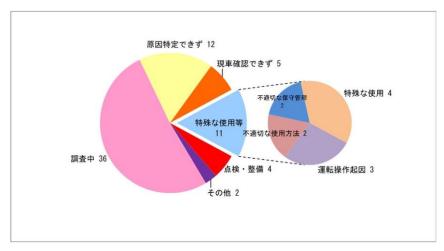
	原因名	件数
点検・	整備	36
外部要	达	33
社外品	・後付装置	13
改造		2
リコー	ル等未改修	1
リコー	-ル等改修作業ミス	1
設計・	製造	0
その他	1	5
調査中	1	107
原因特	定できず	104
現車確	認できず	8
~特	不適切な保守管理	19
使殊	特殊な使用	14
用者に起因)	運転操作起因	5
	不適切な使用方法	4
	不具合状態での使用	2
	使用者の不注意	0
総計		354

火災



	原因名	件数
外部要因		33
点検・	整備	32
社外品	・後付装置	13
改造		2
リコー	-ル等未改修	1
リコー	-ル等改修作業ミス	1
設計・	製造	0
その他	2	3
調査中	3	71
原因特	定できず	92
現車確	記できず	3
~特	不適切な保守管理	17
使殊	特殊な使用	10
用者に起因)	使用者の不注意	0
	不具合状態での使用	2
	不適切な使用方法	2
- 4	運転操作起因	2
総計		284

事故

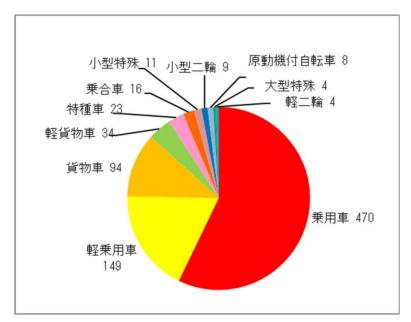


	原因名	件数
点検・	整備	4
設計・	製造	0
リコー	-ル等未改修	0
外部選	因	0
社外品	・後付装置	0
改造		0
リコー	-ル等改修作業ミス	0
その他	2	2
調査中)	36
原因特	定できず	12
現車確	望認できず	5
~特	運転操作起因	3
使殊	不適切な使用方法	2
者に起因う	不適切な保守管理	2
	特殊な使用	4
	使用者の不注意	0
	不具合状態での使用	0
総計		70

自動車の不具合情報(自動車製作者等からの報告)

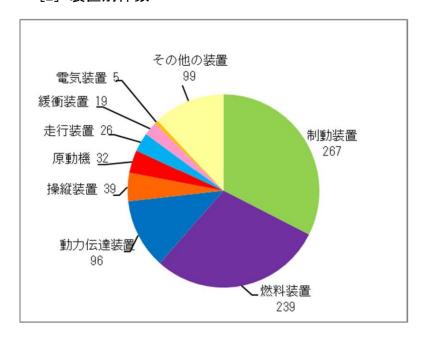
自動車製作者等から新たに報告のあった不具合情報(事故・火災情報として報告された ものを除く。)の件数は822件でした。

[1] 車種(用途)別件数



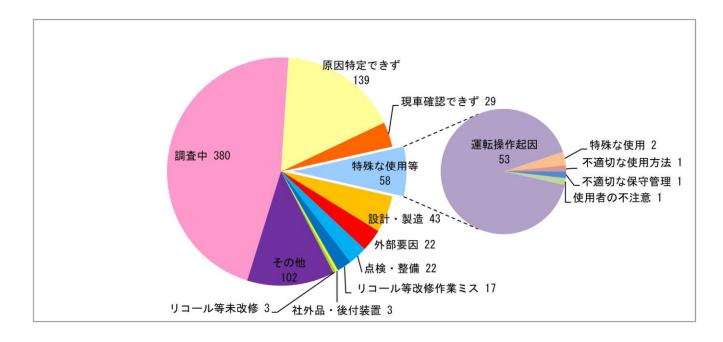
車種(用途)名	件数
乗用車	470
軽乗用車	149
貨物車	94
軽貨物車	34
特種車	23
乗合車	16
小型特殊	11
小型二輪	9
原動機付自転車	8
大型特殊	4
軽二輪	4
総計	822

[2] 装置別件数



装置名	件数
制動装置	267
燃料装置	239
動力伝達装置	96
操縦装置	39
原動機	32
走行装置	26
緩衝装置	19
電気装置	5
その他の装置	99
総計	822

[3] 原因別件数

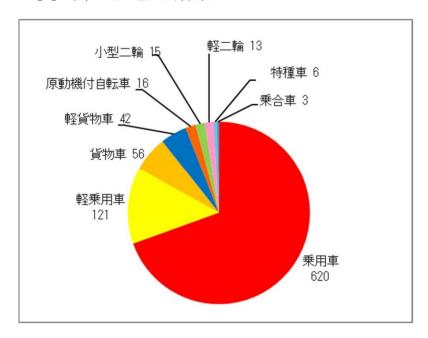


原因名		件数
設計·製造		43
外部要	因	26
点検・	整備	22
リコー	- ル等改修作業ミス	17
社外品	品・後付装置	3
リコー	- ル等未改修	3
改造		0
その化	<u>†</u>	102
調査中		380
原因特定できず		139
現車確認できず		29
<u> </u>	運転操作起因	53
使特 用殊	特殊な使用	2
者な	不適切な使用方法	1
に使 起 男	不適切な保守管理	1
	使用者の不注意	1
□ →	不適合状態での使用	0
総計		822

自動車不具合情報ホットラインに寄せられた不具合情報

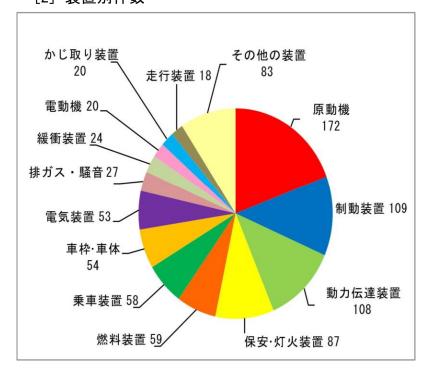
自動車不具合情報ホットラインへ寄せられた情報の件数は 1,405 件であり、そのうち「自動車製作者等の相談窓口と勘違いした」など自動車の不具合以外の情報を除いた自動車不具合情報の件数は 892 件でした。(各運輸局等への電話等による情報提供を含む。)

[1] 車種(用途)別件数



車種(用途)名	件数
乗用車	620
軽乗用車	121
貨物車	56
軽貨物車	42
原動機付自転車	16
小型二輪	15
軽二輪	13
特種車	6
乗合車	3
大型特殊	0
小型特殊	0
総計	892

[2] 装置別件数



装置名	件数
原動機	172
制動装置	109
動力伝達装置	108
保安·灯火装置	87
燃料装置	59
乗車装置	58
車枠·車体	54
電気装置	53
排ガス・騒音	27
緩衝装置	24
電動機	20
かじ取り装置	20
走行装置	18
その他の装置	83
総計	892

[3] 事実確認の概要

自動車ユーザーからホットラインに寄せられた不具合情報のうち、多発性や重大性 等を勘案して自動車製作者等に事実確認している場合もあります。

事実確認の結果、適切な使用や保守・管理により防ぐことが可能と思われる事案は次のとおりでした。

内 容	件数
後付け部品の不適切な取付けによるもの	3
不適切な保守管理によるもの	3
運転操作に起因するもの	1

(付録) 令和6年度第2四半期衝突被害軽減ブレーキおよびペダル踏み間違い急発進抑止装置の不作動状況に関する統計結果について

令和6年度第2四半期に自動車製作者から国土交通省に報告、及び使用者から国土交通省に 寄せられた自動車の不具合情報のうち、衝突被害軽減ブレーキ及びペダル踏み間違い急発進抑 止装置に関する不具合情報と思われるものを統計的にとりまとめたので、その結果を報告いた します。

なお、この統計結果は自動車製作者及び使用者からの情報によるもので、そのすべての内容 の事実を確認しているものではありません。

1. 衝突被害軽減ブレーキ

令和6年度第2四半期に衝突被害軽減ブレーキに関する不具合情報は113件あった。

(1)車種別件数

(件)

事象車種	不作動	不要作動	その他	合計
乗用車	34	51	1	86
軽乗用車	6	7	0	13
貨物車	1	5	0	6
軽貨物車	0	4	0	4
乗合車	0	2	0	2
特種車	0	2	0	2
合計	41	71	1	113

(2)被害別件数

事象 被害	不作動	不要作動	その他	合計
物損事故	18	2	0	20
人身事故	12	2	0	14
事故なし又は不明	11	67	1	79
合計	41	71	1	113

(3)物損事故

(件)

				\117
事象車種	不作動	不要作動	その他	合計
乗用車	13	2	0	15
軽乗用車	5	0	0	5
貨物車	0	0	0	0
軽貨物車	0	0	0	0
乗合車	0	0	0	0
特種車	0	0	0	0
合計	18	2	0	20

(4)人身事故

事象車種	不作動	不要作動	その他	合計
乗用車	10	1	0	11
軽乗用車	1	0	0	1
貨物車	1	0	0	1
軽貨物車	0	0	0	0
乗合車	0	1	0	1
特種車	0	0	0	0
合計	12	2	0	14

(5)不具合事象の原因別件数(使用者から報告のあった自動車の不具合情報は除く。)

事象 原因	不作動	不要作動	その他	合計
誤検知•誤作動	0	27	0	27
運転操作起因	7	1	0	8
正常作動	1	10	0	11
検出対象外 または検出限界	11	0	0	11
作動条件成立せず	4	0	0	4
設計•製造	2	0	0	2
不適切、不具合 状態での使用	0	0	0	0
点検·整備	0	0	0	0
機能限界	3	0	0	3
調査中	2	4	0	6
原因特定できず	1	12	0	13
現車確認できず	0	5	0	5
合計	31	59	0	90

2. ペダル踏み間違い急発進抑止装置

令和6年度第2四半期にペダル踏み間違い急発進抑止装置に関する不具合情報は11件あった。

(1)車種別件数

(件)

事象車種	不作動	不要作動	その他	合計
乗用車	7	2	0	9
軽乗用車	2	0	0	2
貨物車	0	0	0	0
軽貨物車	0	0	0	0
乗合車	0	0	0	0
特種車	0	0	0	0
合計	9	2	0	11

(2)被害別件数

事象 被害	不作動	不要作動	その他	合計
物損事故	7	0	0	7
人身事故	2	0	0	2
事故なし又は不明	0	2	0	2
合計	9	2	0	11

(3)物損事故

(件)

事象車種	不作動	不要作動	その他	合計
乗用車	5	0	0	5
軽乗用車	2	0	0	2
貨物車	0	0	0	0
貨物車 軽貨物車	0	0	0	0
乗合車	0	0	0	0
特種車	0	0	0	0
合計	7	0	0	7

(4)人身事故

				\117
事象 車種	不作動	不要作動	その他	合計
乗用車	2	0	0	2
軽乗用車	0	0	0	0
貨物車	0	0	0	0
貨物車 軽貨物車	0	0	0	0
乗合車	0	0	0	0
特種車	0	0	0	0
合計	2	0	0	2

(5)不具合事象の原因別件数(使用者から報告のあった自動車の不具合情報は除く。)

本	(件)			
事象 原因	不作動	不要作動	その他	合計
誤検知•誤作動	0	0	0	0
運転操作起因	5	0	0	5
正常作動	0	0	0	0
検出対象外 または検出限界	2	0	0	2
作動条件成立せず	1	0	0	1
設計•製造	0	0	0	0
不適切、不具合 状態での使用	0	0	0	0
点検・整備	0	0	0	0
機能限界	0	0	0	0
調査中	0	0	0	0
原因特定できず	1	1	0	2
現車確認できず	0	0	0	0
승 計	9	1	0	10